BODY BIBLE

ちょっと気になる、私のからだ―㉑

ピアッシング

あっ、かわいい！　と思ったらピアス……ということ、よくありませんか？　パーティーシーズンも近づいて、そろそろ、前々から計画しているピアスの穴をあけようかな？　と思っているあなたへ。正しいピアッシングとは、これだ！

注1　穴あけ後18Kのピアスをする。これは間違い。確かに金は体に害の少ない金属として歯の治療などに使用されています。でも18Kの純度は75%。そのほかはかぶれの原因になりやすい銅やニッケルです。これらがイオン化して溶け、傷口からでるリンパ液から体内に入ると、当然、傷口はかぶれ、危険信号をだします。でも24Kのピアスを使うと、純度が高くなる分、かぶれの危険性も少なくなります。18Kピアスは穴があいた人が使う普通のピアス。これで穴をあけるのは無理があります。厚生省をはじめ世界中のほとんどの国は、完全滅菌された24Kピアスを医療用具に指定し、これで穴をあけるようにすすめています。

注2　アルコールは何も傷口がない場合には、脱水作用で菌を殺す効果があります。しかしピアッシングのような生傷をアルコールで消毒するのは刺激が強すぎ、せっかくできつつある肉芽も殺してしまいかねません。傷の消毒はマキロンなど非アルコール系のものを、留め金をゆるめ、軸を前後させてつけます。おフロでは耳にシャワーを当て、ほこりを取るのも効果的。その後はティッシュで水滴、消毒液を必ずふき取ること。

注3　一度かぶれはじめると、リンパ液がピアスにまとわりついてきれいに消毒できなくなり化のうしていきます。医療用シリコンで作られた柔らかいピアスに替えて軟こうをつければ、穴をつぶさずに治療できます。穴が完成すればもう生傷ではないから、多少の金属アレルギーはあってもピアスができるようになります。

注4　金属の指輪や時計をして平気だった人が、あるとき金属アレルギーになることがまれにあります。例えばピアスは傷のない皮膚にする指輪と違い、穴ができるまで体液と接触し、体内に入ることが可能なため、最初は耳だけ、それが悪化して手や首も金属アレルギーの症状を起こすキッカケになることがあります。そうならないためにも完全なケアが大切。トラブルの際はすぐに医師に診察を受けることを忘れないでください。

監修／高橋知之（池袋ピアスセンター医師）　☎03(5992)6117

まんが／今井美保

マネーウォッチング

"年末ジャンボ宝くじ"の発売(引き換え)は27日(水)からです!

11月27日(水)は何の日か、知ってるかな?

ウーン、なんて考え込んでいる人は、億万長者へのパスポートを手にすることはできませんよ。

そう、その日は年末ジャンボ宝くじの発売(引き換え)が始まる日なのです。

毎年、元旦はお屠蘇を飲みながら、宝くじの当せん番号を調べるのが年中行事になっている今日この頃、この日を忘れたら元旦の楽しみがなくなってしまいますよ。

だから、手もとにある手帳かカレンダーに赤丸でもつけて、しっかりチェックを入れておきましょうね。

今年の年末ジャンボの賞金は、1等6000万円が300本、仮に連番で買うと1等・前後賞合わせて1億円も夢ではありません。

発売(引き換え)は、12月18日(水)までですから、これも赤丸で要チェックですヨ。

協力/第一勧業銀行宝くじ部